



いやさか通信

2019 弥栄・丹後 秋の祭典 11/10(日)

弥栄病院の駐車場にて、今年も弥栄・丹後秋の祭典が盛大に開催されました。当日はまさにイベント日和の秋空の下、昨年よりも多くの来場者で賑わい、地元農園や地域団体の模擬店で買い物を楽しんだり、建設組合の包丁研ぎや網戸直し、弥栄病院による健康測定コーナー等、盛りだくさんの内容でした。またこっぺ汁の振る舞いは長蛇の列ができるほどの人気で、秋晴れとはいえ少し肌寒い中、温かいこっぺ汁をととても美味しそうに召し上がっていました。またステージイベントでは地元バンドの演奏やよさこい演舞、ダンスチームによるパフォーマンスが行われ、子どもから大人までが一体となり、会場は大いに盛り上がりました。その他にも当たりくじ付きの餅まきや、地元食材や間人ガニ等が景品として用意されたビンゴゲームは、豪華賞品を狙う参加者の活気であふれ、今年も大成功と言える祭典となりました。

来年以降も地域が元気になるようイベントを継続していきたいと考えておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。



当たりくじ付きの餅まき



地元バンド、ダンスチーム、よさこい等とても盛り上がりました！



地域おこし協力隊 稲本さんの木で作った射的コーナー



こっぺ汁の振る舞いには行列が！



子どもに大人気ふわふわ遊具



豪華賞品アリのビンゴゲーム

水辺公園のイルミネーション

ウィンズやさか野さんが事業の一環で設置されたイルミネーションが、今年も色鮮やかに光っています。11月16日(土)に行われた点灯式では地元食材を使ったぜんざい等が振る舞われました。点灯時間は3月20日までの17時から21時30分までです。ぜひご覧ください。



点灯式の様子



※入口が狭いので、お車で来られる方は十分にご注意ください。



和田野区をもっと楽しもう！ 11/21(木)・28(木)

11月21日(木)・28日(木)に和田野区事務所にて、「和田野区をもっと楽しむ会」が主催するワークショップが行われました。このワークショップは今よりもっと楽しい和田野区を目指し、将来像や課題等の意見交換を目的に行われ、和田野区民等男女9人が参加しました。第1回ではこんな和田野にしたい、こんなものがあればいいなといった区の将来像を各々書き出し発表しました。第2回ではその理想や課題に対して何ができるだろうか、何が必要なのかを考え、意見を出し合いました。初めてのワークショップに「難しいな」といった声もありましたが、みんなの思いを共有し合うことで自然と意見が増え、大いに盛り上がりました。今後もこのようなワークショップを開催する予定ですので、ぜひご参加ください。

